

第13回つま恋カップアーチェリー大会開催要項

- 1 主 催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
 2 主 管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
 3 共 催 株式会社ヤマハリゾート
 4 日 程 平成28年9月17日(土)～9月18日(日)

日 程	時間(進行により変更有)	スケジュール
9月17日(土)	9:00～ 9:40	受付、用具検査
	9:05～ 9:50	練習
	10:00～10:15	開会式
	10:25～12:40	個人戦(小中学生・高校生男女・特別招待30m)
	12:40～13:10	昼休み
	13:10～13:50	練習
	14:00～16:15	個人戦(成年男女)
	18:00～	個人戦表彰式(レセプション会場で実施)
9月18日(日)	各種別 1回目の対戦前に1回4分の練習を実施	
	8:20～15:50	前半 : ミックス戦(小中学生) エキシビジョン: 30mミックス戦(変則編成) 後半 : 団体戦(成年高校生)
	16:20～	表彰式・閉会式

※上記日程は予定であり進行状況により時間の変更があります。

※つま恋拠点練習場を、17日10時30分～12時00分まで開設します。

- 5 会 場 ヤマハリゾートつま恋「多目的広場特設会場」
 静岡県掛川市満水2000 TEL 0537(24)1111
 JR東海道新幹線・・・掛川駅下車→ タクシー → つま恋
 東名高速道路・・・掛川ICまた菊川IC→ つま恋北および南ゲート
- 6 競技種目
 個人戦: 60mラウンド(WA公認)、70mラウンド(WA公認)
 団体戦: 男女20チーム(1チーム3名による)。
 ミックス戦: 16チーム(小・中学生 1チーム男女各1名)。
 エキシビジョン: 30mミックス戦(変則編成)。
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2014～2015年による。
- 8 競技方法 リカーブ部門のみ実施する。

個人戦

- ① 成年・高校生は70mラウンドで決定する。
- ② 小・中学生は60mラウンドで決定する。

団体戦

- ① 成年・高校生を同一区分で70mの距離でおこなう。
- ② 男子20チーム 1チーム3名 合計60名。
- ③ 女子20チーム 1チーム3名 合計60名。

ミックス戦

- ① 小・中学生男女16チームにて60mの距離でおこなう。
- ② 予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせる。

エキシビジョン戦

- ① 小・中学生男女より選抜した選手と招待選手を大会本部で組み合わせる。

9 参加定員

部 門	選考対象	種 別	定員
リカーブ部門	成年	男子	10チーム(1チーム3名)
		女子	10チーム(1チーム3名)
	高校生	男子	10チーム(1チーム3名)
		女子	10チーム(1チーム3名)
	小・中学生	男子	16名
		女子	16名
	合計		
歴代オリンピック出場招待選手			別途エントリー

- ① 各種別の参加申込みチーム数が定数に満たない場合、その不足数を他の種別に振り当てることがある。
- ② 団体戦のチーム編成は、3名1チームとし、団体(都道府県・実業団・大学・学校OB・クラブ・私的)チームで編成され、男女混合チームは男子チームとして認める。
- ③ 私的チーム編成は、成年の部は18歳(高校生を除く)からとし、高校生の部では高校生と中学生の

編成は可能とする。なおこの場合、参加する中学生の申請記録は70mラウンドの記録で申請し、個人戦も70mラウンドでの出場とする。

④ 加盟団体を跨いでのチーム編成を可能とする。(例:〇〇県と△△県、〇〇県と学連など)

10 予選通過チーム数

参加全員が団体戦決勝へ進む。(ミックス戦のチーム組合せはレセプション会場にて発表する。)

特別種目として、小中学生と歴代オリンピック出場選手とのペアをつくり、エキシビジョンマッチを行う。

11 表彰 ※参加人数により変更あり

個人戦

部 門	種 別		表彰
リカーブ部門	成年	男子	1位～8位
		女子	1位～8位
	高校生	男子	1位～8位
		女子	1位～8位
	小・中学生	男子	1位～4位
		女子	1位～4位

団体戦

部 門	種 別		表彰
リカーブ部門	成年・高校生	男子	1位～4位
		女子	1位～4位

ミックス戦

部 門	種 別		表彰
リカーブ部門	小中学生	男子・女子	1位～4位

エキシビジョン戦

部 門	種 別		表彰
30m部門	小中学生・招待選手	男子・女子	1位

12 参加資格

- ① 2016年(公社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者。
- ② アウトドアターゲット・1440ラウンド ブロンズバッジ(1000点)以上の所有者。
または、アウトドアターゲット・70mラウンド ホワイトバッジ500点)以上の所有者。
小中学生はグリーンバッジ以上の所有者。
- ③ 第13項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会の記録で、小中学生の部60mラウンド、成年の部・高校生の部70mラウンド記録にて申請をおこなうこと。
- ④ 出場選手申請時にチーム編成を提出すること。
- ⑤ 歴代のオリンピック出場選手を特別種目の選手として招待する。
- ⑥ 2016年度のナショナルチーム、U-20ナショナルチーム、U-17ナショナルチームおよびナショナル育成チームは優先する。

13 選考対象期間

平成27年 8月11日(火)から平成28年 8月15日(月)までとする。

14 選考方法

- ① 成年の部・高校生の部は「個人申請書(単票)」に記入されたチーム3名選手の合計得点により上位のチーム(団体)から選考する。
ただし、同点の場合はチーム内の最高得点記録者により決定する。これでも同じならば2番目の選手又は3番目の選手で選考する。
- ② 小中学生の部は申請記録の上位者から選考する。
- ③ 上記①②の方法で決まらない場合は選考委員による抽選にて決定する。
- ④ エントリー状況により、参加チーム数を増やす場合がある。

15 参加費

- ① 成年 6,000円 ② 高校生 4,000円 ③ 小・中学生 2,000円

16 申込方法

- ① 申込みは、「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して所属する加盟団体へ申し込むこと。
団体チーム(3名)の成年・高校の部への参加者は、参加団体名記入欄に同一のチーム名を記載する。都道府県・大学・高校・実業団で複数のチームが参加して、同じチーム名称の場合、〇〇Aチーム・〇〇Bチームなど同一チームが判別できるように記入すること。
団体チームの内、代表者1名が「団体記録確認書」に必要事項を記入して加盟団体へ提出する。
小中学生の部への申込みは、「個人申請書(単票)」の参加団体名欄への記載は不要です。
- ※ この「個人申請書(単票)」の内容が間違いがないか、必ず確認して申し込むこと。
- ② 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書(一覧)」を作成する。
成年・高校の部への参加者は、参加団体名欄に必ずチーム名を記載してください。
- ③ 加盟団体は上記②「出場資格申請書(一覧)」を一括して、Eメールにて全日本アーチェリー

連盟事務局へ申し込むこと。合わせて選手から提出された「団体記録確認書」も提出すること。

- ④ 選考決定後の辞退はできないので注意すること。
- ⑤ 選考会議により出場チームおよび選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ⑥ 加盟団体は選考結果通知後、1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを参加納付書に添えて全日本アーチェリー連盟事務局に送付すること。

振込先 名義 全日本アーチェリー連盟

* 銀行口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992

メールアドレス : entry@archery.or.jp

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公社) 全日本アーチェリー連盟 Tel 03-3481-2402 Fax 03-3481-2403

17 申込期日

平成28年 8月23日(火) 午後5時 厳守 * 選考会議 8月27日(土)

18 宿泊場所

静岡県掛川市「ヤマハリゾートつま恋」

参加選手は主催団体が斡旋する上記宿泊施設に予約すること。

宿泊費 1人 13,000円 税込み(3食付) ※レセプション含む

19 その他

- ① 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開会式には必ず参加すること。
- ② 選手はスターバッジおよび会員証を必ず携帯すること。
- ③ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得ること。

20 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。

- ② アンチドーピングについて

競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 ドーピング防止規定第1.3項)

・ドーピング防止の方針および規則に精通し、これを遵守すること。

・検体採取に応ずること。

・ドーピング防止と関連して、自己が摂取し、使用するものに責任をもつこと。

・医師に、禁止物質および禁止方法を使用してはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、規則に従って採択されたドーピング防止の方針、規則に違反しないことを確認する責任をもつこと。

【ドーピング検査について】

・本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

・本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象になることに同意したものとみなす。

・また、20歳未満である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者の同意を得たものとみなす。

・選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参すること。(本人確認のため義務付けられている)

・未成年者の参加に関して

本大会参加にあたり、20歳未満の競技者は、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、日本アンチ・ドーピング規程により、検査対象となった場合のドーピング検査実施の同意ならびにその手続きに関し、競技者本人ならびに親権者が同意書に署名し提出することが必要となる。

参加の確定した20歳未満の競技者は、同意書にそれぞれが署名、捺印の上、大会参加費納付書と共に加盟団体を通し全日本アーチェリー連盟に同意書を提出すること。

※ 尚、同意書は一度提出すると、該当選手が成人するまで有効となるが、親権者が替わった場合は再度新たな親権者が同意書を提出することになる。

・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。

・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められる。

・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。

※TUE: 治療目的使用に係る除外措置

※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

21 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおり。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ 掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。